

# 常盤地区に新たな交流拠点を

～旧東中グラウンドの活用提案～

NPO法人シチズンスポーツ奥州

# 旧東中グラウンドのポテンシャル

- ▶ JR水沢駅、新幹線水沢江刺駅、国道4号線、東北自動車道水沢ICからのアクセスが良い。
- ▶ 市街地に位置しており、ショッピングセンターや文化会館、図書館などの公共施設がある。
- ▶ JR水沢駅、常盤小学校、東水沢中学校は徒歩圏内
- ▶ 14,000㎡を超える市有地が市街地にあるのはここだけ
- ▶ グラウンド、体育館の利用者は年間31,000人を超える。

# 常盤地区の現状

- ▶ JR水沢駅の東口（裏側）に位置しており、商店街は形成されていない。
- ▶ 国道4号線を中心として郊外型の商業施設が多数ある。
- ▶ 古くから住宅地として発達してきたが、空洞化も進んでおり空家が目立つ。
- ▶ 公共施設や商業施設は整備されているが、少子高齢化の影響を受けている。

# 旧東中グラウンドの活用策

- ▶ 地域の新たな交流拠点として
- ▶ 子どもたちが活動できる場所として
- ▶ 多世代が活動できる場所として
- ▶ 交流人口の拡大が期待できる場所として
- ▶ 現在の利用団体が引き続き活動できる場所として
- ▶ 地域の避難場所として

整備を検討してみてもはどうでしょうか。

# スポーツをベースにした交流拠点

▶ 所在地 水沢区東中通り一丁目5番25号

▶ 面積 約14,000㎡

▶ 活用策

①人工芝グラウンド (120m×90m)

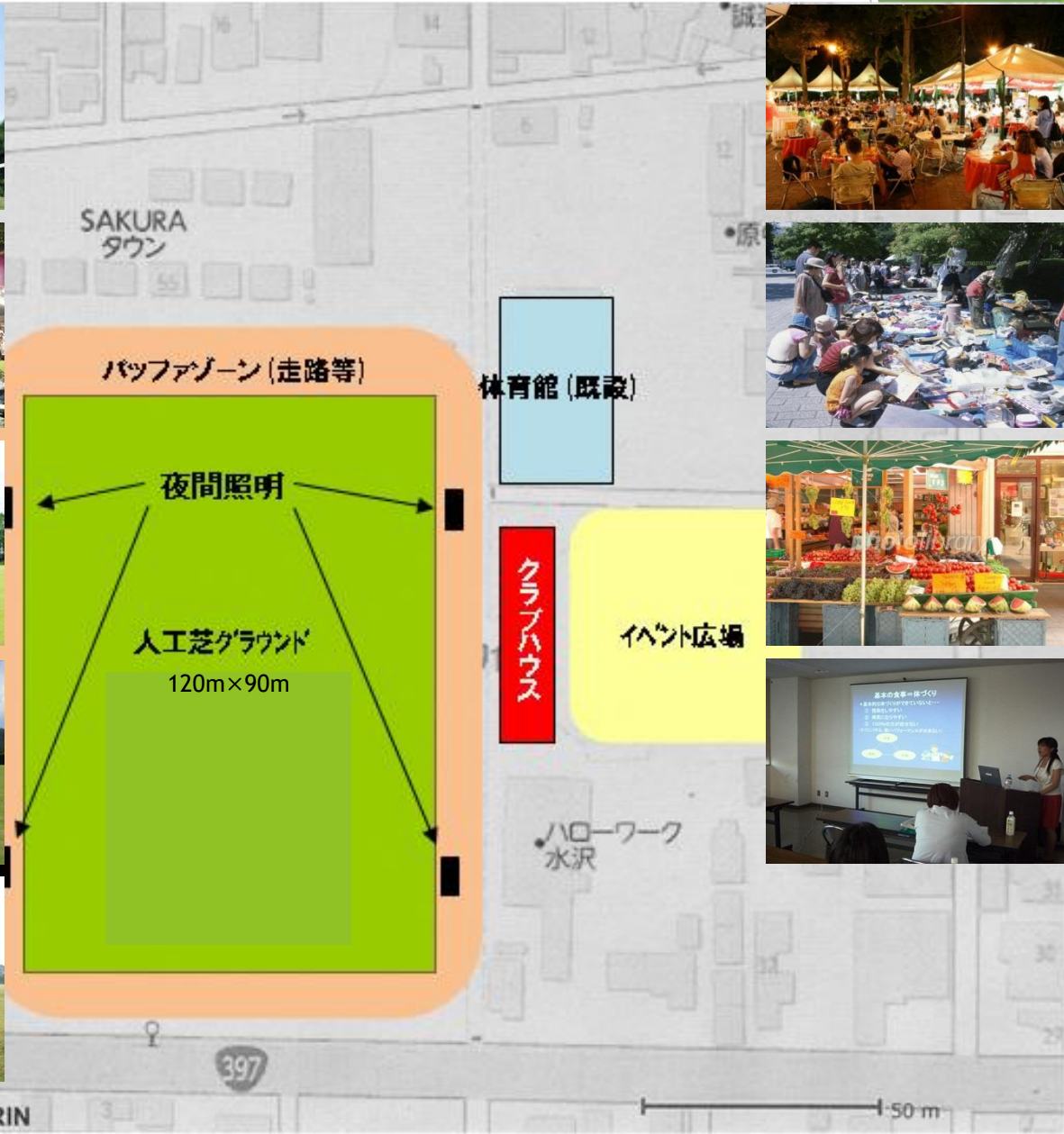
②クラブハウス (500㎡)

▶ 事業費

①人工芝グラウンド 230,000,000円

②夜間照明 60,000,000円

③クラブハウス 75,000,000円



# 施設整備の手法と財源について

## ▶ 公設・民営の施設整備

商業ベースの施設でないことから、公の施設として整備後、民間に運営を委ねる指定管理が適切

## ▶ スポーツ振興くじ（toto）助成を活用した施設整備

### ①人工芝グラウンド

#### ● toto人工芝生化新設事業

事業費の4/5、上限48,000千円

### ②クラブハウス

#### ● totoクラブハウス整備事業

事業費の4/5、上限60,000千円(総合型地域スポーツクラブの指定が必要)

## ▶ 広く市民から施設整備に係る寄付を募る

新たな交流拠点整備のため、利用者等による募金活動を展開し、寄付を募り、整備資金にあてる。

# こんな施設をイメージしています

## ▶ 朝から夜まで市民が交流できるクラブハウス

散歩の途中で休憩できる。

サークルの活動ができる。

飲食をともなった会合が持てる。

児童センターのような子育て支援施設や高齢者の健康教室としての活用

## ▶ 多目的に使える人工芝グラウンド

天候に影響されない人工芝グラウンド

サッカー、ラグビー、グラウンドゴルフ、野球、運動会等々多目的に利用

地域の夏祭りやイベントへの活用

観戦がしやすい環境

土の飛散を防ぎ、近隣の住環境の改善にも効果が期待できる。

## ▶ 誰でも自由に使える走路

ランニングや散歩のコースとして

市民の憩いの場として、桜並木の活用



# 運営の方針 地域への波及効果

- ▶ **常盤地区センターと連動して活動します。**

常盤地区振興会と連動して事業を展開します。

常盤地区のスポーツイベントへの協力

常盤地区センター行事への共催・協力

- ▶ **年間利用者数10万人を目指します。**

地域の交流人口を増やすことで地域経済に貢献します。

利用者に地域の商業施設の利用を促します。

スポーツに限らない幅広い利用に対応します。

大会や合宿の誘致を積極的に行います。

- ▶ **地域の公共施設や民間事業者と連携します。**

不足が予測される駐車場について、近隣の施設との相互利用を進めます。

駐車場を提供いただく商業施設の利用を促します。

地域の民間事業者と連携した事業展開を目指します。